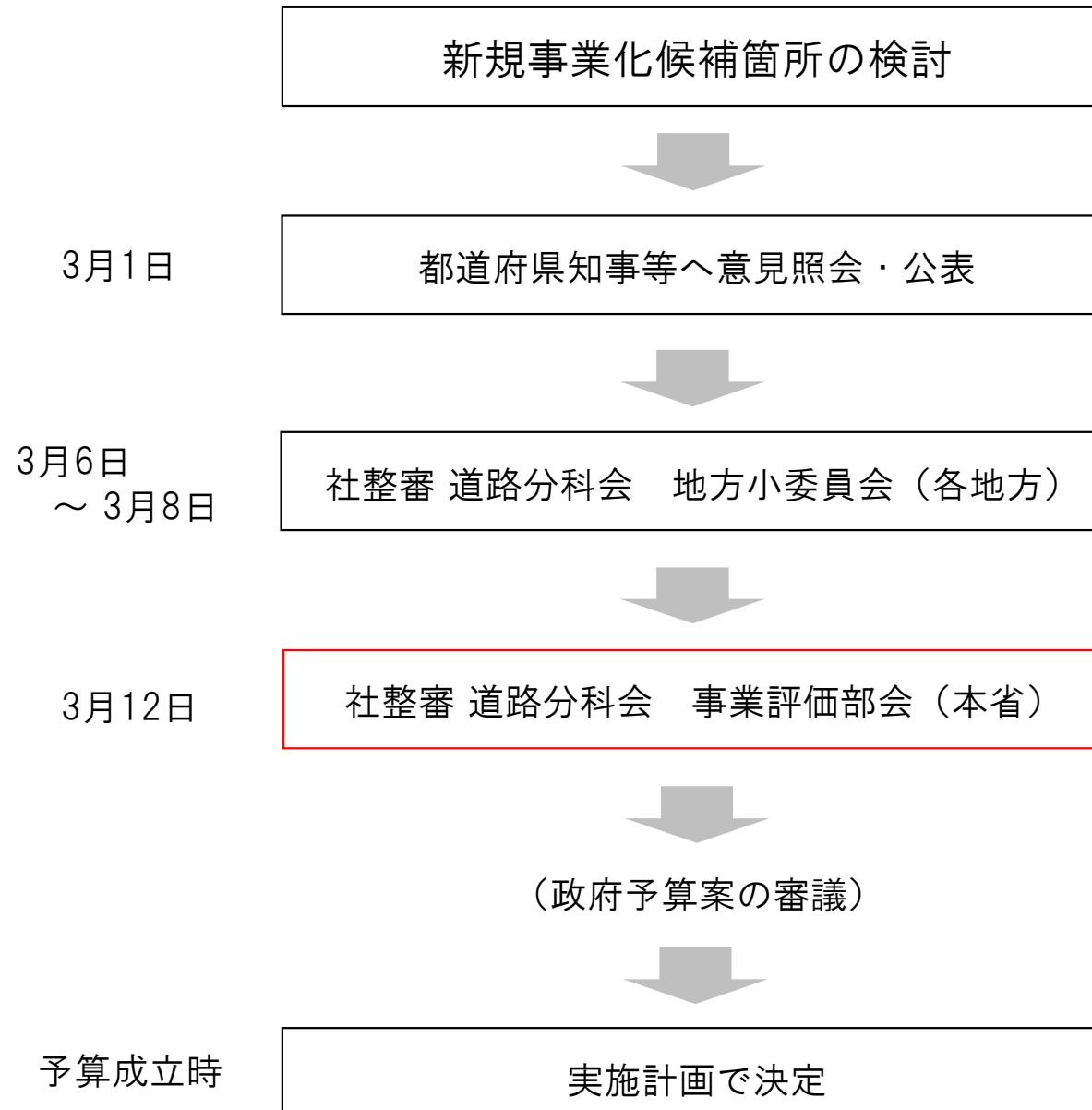


令和6年度 新規事業化候補箇所 選定の考え方

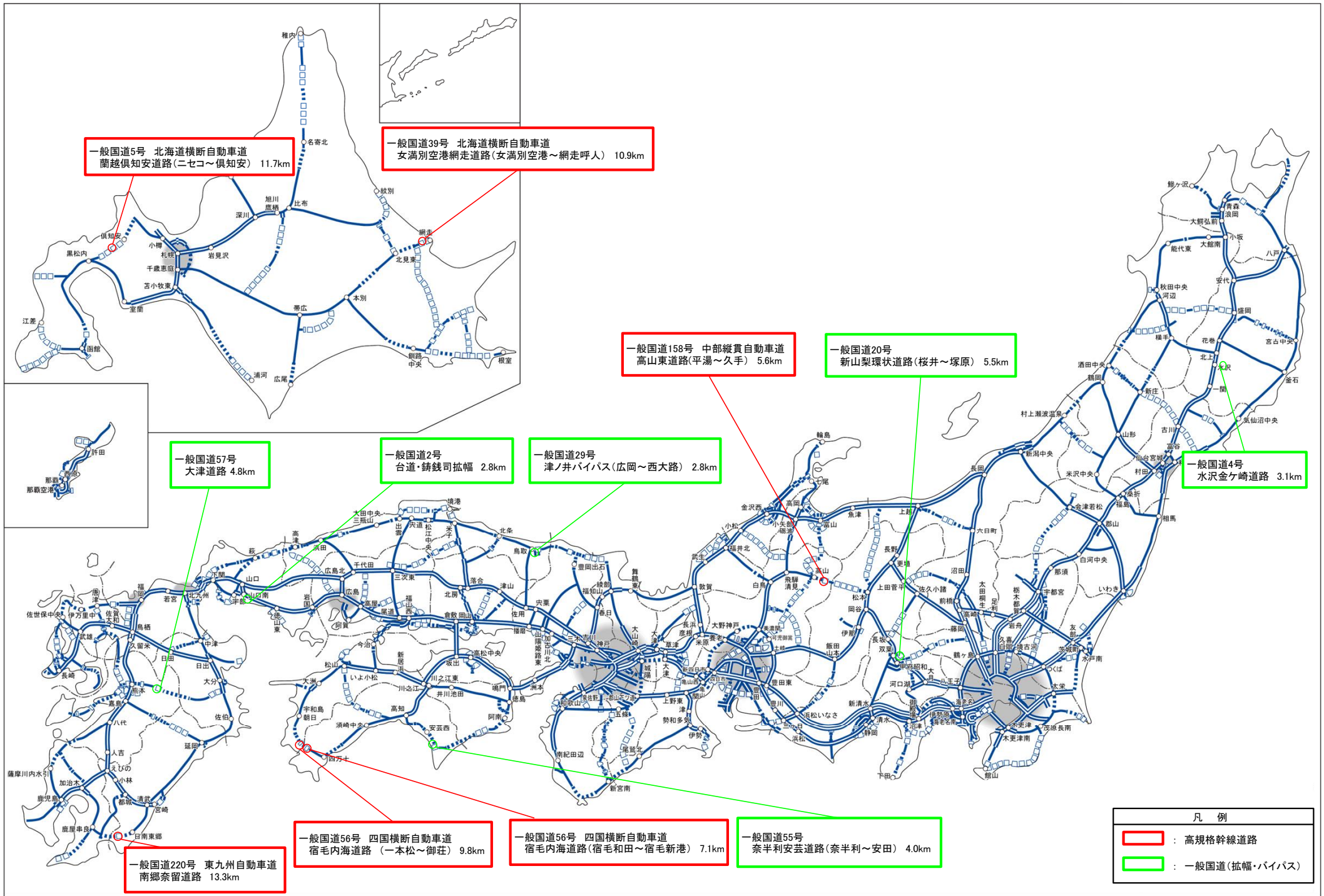
令和6年度(直轄道路事業) 新規事業化手続きのスケジュールについて



令和6年度(直轄道路事業) 新規事業化候補箇所

No.	都道府県名	路線名	区間 (箇所名)	延長	全体事業費 (億円)	備 考
1	北海道	一般国道5号 <small>ほっかいどうおうだん</small> (北海道横断自動車道)	<small>らんこしくつちやん</small> 蘭越倶知安道路(ニセコ <small>くつちやん</small> ～倶知安)	11.7km	640	
2	北海道	一般国道39号 <small>ほっかいどうおうだん</small> (北海道横断自動車道)	<small>めまんべつこうこうあばしり</small> 女満別空港網走道路(女満別空港 <small>あばしりよびと</small> ～網走呼人)	10.9km	570	
3	岐阜県	一般国道158号 <small>ちゅうぶじゅうかん</small> (中部縦貫自動車道)	<small>たかやまひがし</small> 高山東道路(平湯 <small>ひらゆ</small> ～久手)	5.6km	1,000	
4	愛媛県	一般国道56号 <small>しこくおうだん</small> (四国横断自動車道)	<small>すくもうちうみ</small> 宿毛内海道路(一本松 <small>いっほんまつ</small> ～御荘 <small>みしょう</small>)	9.8km	450	
5	高知県	一般国道56号 <small>しこくおうだん</small> (四国横断自動車道)	<small>すくもうちうみ</small> 宿毛内海道路(宿毛和田 <small>すくもわだ</small> ～宿毛新港 <small>すくもしんこう</small>)	7.1km	510	
6	宮崎県	一般国道220号 <small>ひがしきゅうしゅう</small> (東九州自動車道)	<small>なんごうなる</small> 南郷奈留道路	13.3km	650	
7	岩手県	一般国道4号	<small>みずさわかねがさき</small> 水沢金ヶ崎道路	3.1km	150	
8	山梨県	一般国道20号	<small>しんやまなしかんじょう</small> 新山梨環状道路(桜井 <small>さくらい</small> ～塚原 <small>つかはら</small>)	5.5km	1,220	
9	鳥取県	一般国道29号	<small>ついで</small> 津ノ井バイパス(広岡 <small>ひろおか</small> ～西大路 <small>にしおおろ</small>)	2.8km	90	
10	山口県	一般国道2号	<small>だいどう</small> 台道・鑄銭司拡幅	2.8km	240	
11	高知県	一般国道55号	<small>なはりあき</small> 奈半利安芸道路(奈半利 <small>なはり</small> ～安田 <small>やすだ</small>)	4.0km	260	
12	熊本県	一般国道57号	<small>おおづ</small> 大津道路	4.8km	340	

令和6年度 道路局関係 新規事業化候補箇所(直轄事業)



対象事業: 高規格幹線道路

高規格幹線道路の未事業化区間のうち

- 道路ネットワークとしての課題(主要都市間の速達性、大規模災害に対する脆弱性)
- 並行する現道の課題(防災、渋滞、事故、走行性)
- その他地域の抱える課題が大きい区間



事業実施環境が整っている



ほっかいどうおうだん
北海道横断自動車道 らんこし くつちゃん 蘭越倶知安道路(ニセコ～倶知安)

ほっかいどうおうだん
北海道横断自動車道 めまんべつ こうこう あばしり 女満別空港網走道路(女満別空港～網走呼人)

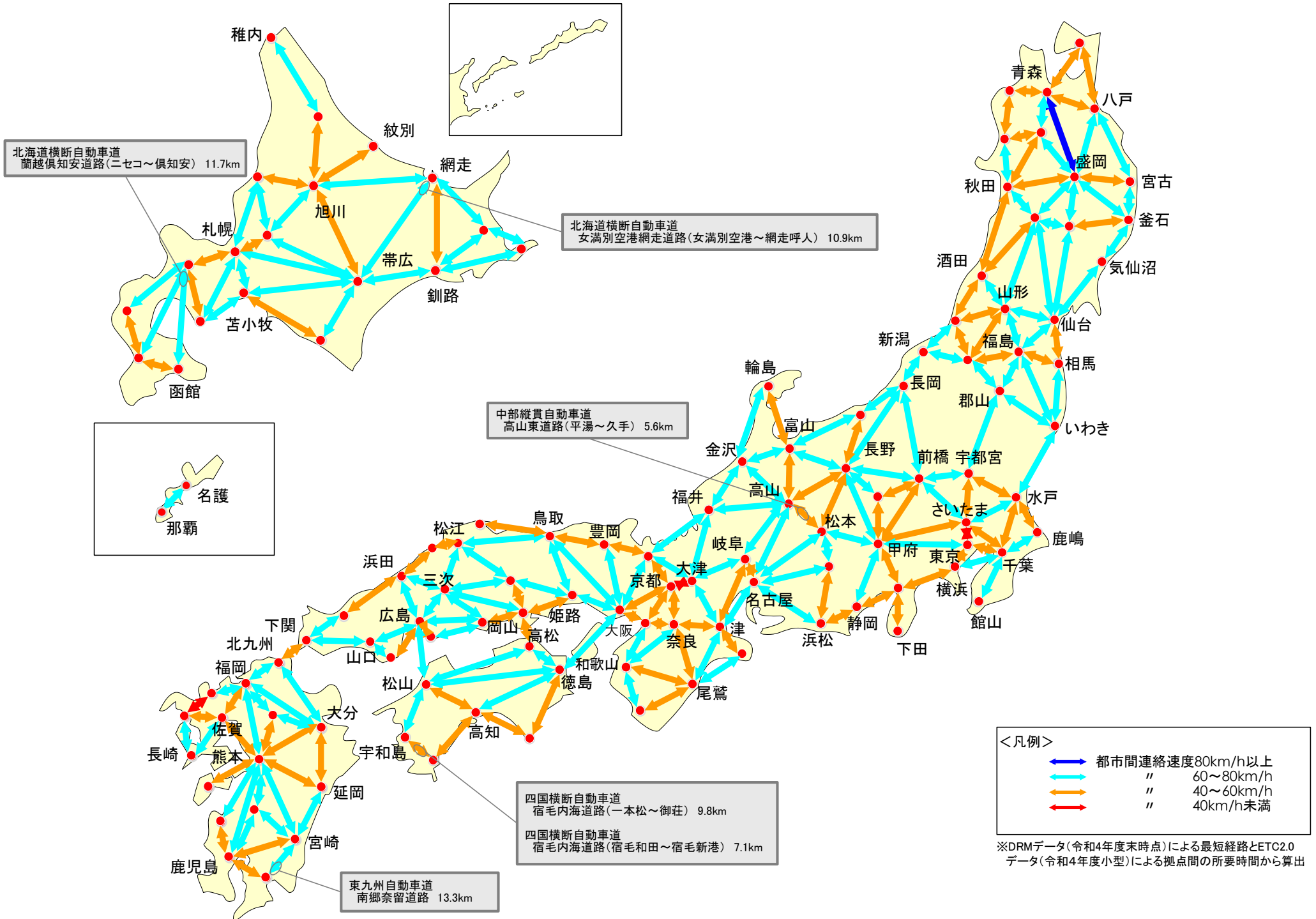
ちゅうぶじゅうかん
中部縦貫自動車道 たかやまひがし ひらゆ く て 高山東道路(平湯～久手)

しこくおうだん
四国横断自動車道 すくも うちうみ いっぽんまつ みしよ 宿毛内海道路(一本松～御荘)

しこくおうだん
四国横断自動車道 すくも うちうみ すくも わだ すくも しんこう 宿毛内海道路(宿毛和田～宿毛新港)

ひがしきゅうしゅう なんごう なる
東九州自動車道 南郷奈留道路

主要都市間の連絡速度



防災機能の評価レベル

評価ランク	脆弱度	備考
A	0	災害時も平時と同じ期待所要時間
B	0より大～1/3未満	災害時は平時の1.5倍未満の期待所要時間
C	1/3以上～1未満	災害時は平時の1.5倍以上の期待所要時間
D	1	災害時には到達不可能

※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
 ※災害時に通行不能になると推定される箇所の設定
 ・物資を輸送する大型車の円滑な通行が困難な箇所
 ・昭和55年に改定された橋梁設計基準を満たさない橋梁及び落石・土砂災害・雪崩等のおそれのある箇所
 ・落石、土砂災害、雪崩等のおそれのある箇所
 ・「活火山対策特別措置法第3条」に定められる火山災害警戒地域のうち、火山災害により著しい影響が及ぶおそれのある区間

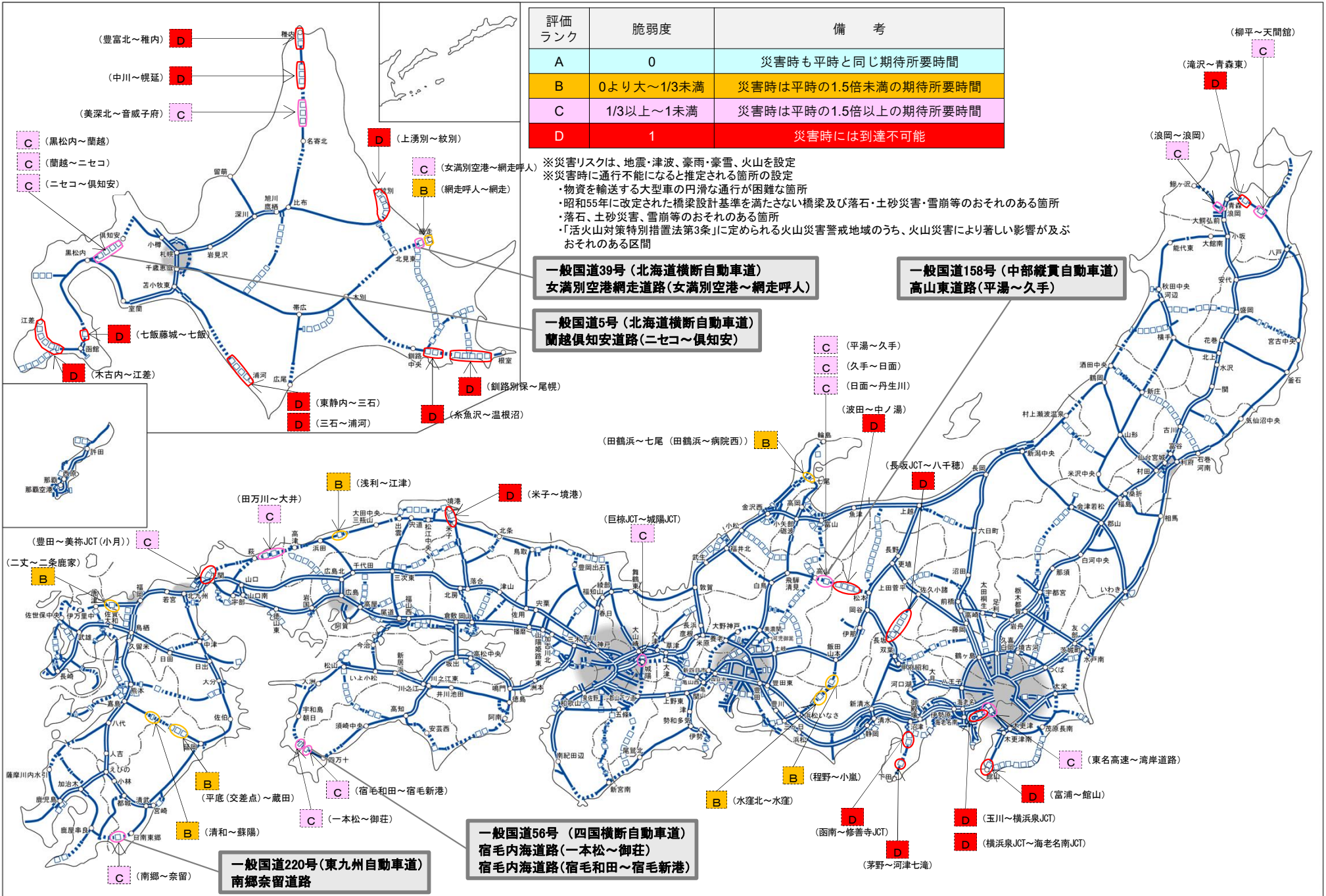
一般国道39号(北海道横断自動車道)
 女満別空港網走道路(女満別空港～網走呼人)

一般国道158号(中部縦貫自動車道)
 高山東道路(平湯～久手)

一般国道5号(北海道横断自動車道)
 蘭越倶知安道路(ニセコ～倶知安)

一般国道56号(四国横断自動車道)
 宿毛内海道路(一本松～御荘)
 宿毛内海道路(宿毛和田～宿毛新港)

一般国道220号(東九州自動車道)
 南郷奈留道路



未事業化区間の状況

《直轄事業》 ○高規格幹線道路

No	路線名	区間		都道府県名	延長	ネットワークとしての課題		並行する現道の課題							代表的な期待される効果	事業実施環境			備考			
		JCT間	IC間			主要都市間の到達困難性	大規模災害に対するネットワークの脆弱度(現況NW)	防災				洪水	交通安全	走行性		概略ルート等の検討状況	都市計画手続きの状況	環境影響評価の状況				
								連絡速度※1 ◎:40km/h未満 ○:40~60km/h未満	防災機能ランク ※2 IC間	津波浸水区域(有・無)※3	事前通行規制区間(有・無)※4									要防災対策箇所(箇所数)	通行止め実績(有・無)(H29~R4年度)	主要渋滞箇所(箇所数)※5
1	北海道縦貫自動車道	函館IC~黒松内JCT	七飯麻城~七飯	北海道	2km		D						1	2			確定		完	・開通道路(北海道縦貫自動車道(七飯~大沼))の土砂受け入れ調整が必要		
2		比布JCT~稚内	美深北~音威子府	北海道	29km		C			3				1			未	未	未			
3			中川~梶延	北海道	60km		D			19	○			2			検討中	未	未			
4		豊富北~稚内	北海道	32km		D	○		8	○			10				未	未	未			
5	北海道横断自動車道 根室線	黒松内JCT~小樽JCT	黒松内~蘭越	北海道	20km		C			6				2		○		現道活用区間				
6			蘭越~ニセコ	北海道	13km		C			1				3		○	確定				・猛禽類等の生息状況の調査が必要	
7			ニセコ~倶知安	北海道	12km		C								4			確定				
8		本別JCT~根室	釧路別保~尾幌	北海道	21km		D			3	○			2			検討中	未	未			
9	北海道横断自動車道 網走線	本別JCT~網走	糸魚沢~温根沼	北海道	62km		D	○		1	○			8			未	未	未			
10			女満別空港~網走呼人	北海道	11km		C			1	○	1	1				確定					
11			網走呼人~網走	北海道	9km		B	○		1	○	2	3				確定	未				
12	旭川・紋別自動車道	比布JCT~紋別	上湧別~紋別	北海道	19km	○	D	○		5	○			8			未	未	未			
13	日高自動車道	苫小牧東JCT~浦河	東静内~三石	北海道	12km	○	D	○						2			確定			・脆弱な地質帯を通過するため、必要な対策についての調査・検討が必要		
14			三石~浦河	北海道	21km		D	○		3	○			3			未	未	未			
15	函館・江差自動車道	函館IC~江差	木古内~江差	北海道	40km	○	D	○	○	2	○						未	未	未			
16	東北縦貫自動車道 八戸線	八戸JCT~青森JCT	柳平~天間館	青森	3km	○	C						3	3			未	未	未			
17			滝沢~青森東	青森	4km		D	○						1	1			未	未	未		
18	津軽自動車道	郷ヶ沢IC~浪岡IC	浪岡~浪岡	青森	2km	○	C						1				未	未	未			
19	東関東自動車道 館山線	館山IC~木更津南JCT	富浦~館山	千葉	7km		D	○					2	10			未	未	未			
20	東京外かく環状道路	東名高速~海岸道路	東名高速~海岸道路	東京	24km	○	C						7				未	未	未			
21	第二東海自動車道	玉川IC~海老名南JCT	玉川~横浜泉JCT	東京 神奈川	33km	○	D						○	9	29		未	未	未			
22			横浜泉JCT~海老名南JCT	神奈川	12km		D	○						5	14			未	未	未		
23	中部横断自動車道	長坂JCT~佐久小諸JCT	長坂JCT~八千穂	山梨 長野	40km	○	D		○	18	○		1				確定	未	未			
24	能登自動車道	輪島IC~小矢部砺波JCT	田鶴浜~七尾(田鶴浜~病院西)	石川	6km	○	B						○	1				現道活用区間				
25	中部縦貫自動車道	松本JCT~飛騨清見JCT	波田~中ノ湯	長野	25km		D			○	14	○				○	未	未	未			
26			平湯~久手	岐阜	6km		C			2	○						○	確定				
27			久手~日面	岐阜	10km		C											1	確定			・重金風に対する、必要な対策についての調査・検討が必要
28			日面~丹生川	岐阜	7km		C					○							未	未	未	

未事業化区間の状況

《直轄事業》 ○高規格幹線道路

No	路線名	区間		都道府県名	延長	ネットワークとしての課題		並行する現道の課題							代表的な期待される効果	事業実施環境			備考			
		JCT間	IC間			主要都市間の到達困難性	大規模災害に対するネットワークの脆弱度(現況NW)	防災				渋滞	交通安全	走行性		概略ルート等の検討状況	都市計画手続きの状況	環境影響評価の状況				
						連絡速度※1 ◎:40km/h未満 ○:40~60km/h未満	防災機能ランク ※2 IC間	津波浸水区域(有・無)※3	事前通行規制区間(有・無)※4	要防災対策箇所(箇所数)	通行止め実績(有・無)(H29~R4年度)	主要渋滞箇所(箇所数)※5	事故危険区間(区間数)※6	物流支障区間(区間数)※7	冬期スタック(有・無)R1~R4年度※8							
29	伊豆縦貫自動車道	沼津IC~下田IC	函南~修善寺JCT	静岡	9km	○	D			1	○							近隣県と伊豆地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光業や水産業の振興を支援	未	未	未	
30			茅野~河津七滝	静岡	16km		D		○	1	○								近隣県と伊豆地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光業や水産業の振興を支援	確定	完	完
31	三遠南信自動車道	飯田山本IC~浜松いなさJCT	程野~小嵐	長野	19km	○	B			5	○							近隣県と三遠南信地域を結び、広域交通ネットワークの形成により、高速サービスの提供、災害に強い道路網の構築・地域医療サービス向上への支援、三遠南信地域の交流促進・連携強化による地域の活性化の支援	現道改良区間			
32			水窪北~水窪	静岡	7km		B		○	9	○								近隣県と三遠南信地域を結び、広域交通ネットワークの形成により、高速サービスの提供、災害に強い道路網の構築・地域医療サービス向上への支援、三遠南信地域の交流促進・連携強化による地域の活性化の支援	現道改良区間		
33	京奈和自動車道	巨摩JCT~郡山下ッ道JCT	巨摩JCT~城隍JCT	京都	6km	○	C						2	5			京都、奈良、和歌山を結び、広域交通ネットワークの形成により周遊型観光や企業進出を支援	未	未	未		
34	中国横断自動車道 岡山米子線	米子JCT~境港IC	米子~境港	鳥取	22km	○	D	○					6	3			境港と米子地域を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上により観光振興を支援	未	未	未		
35	山陰自動車道	宍道JCT~浜田JCT	浅利~江津	島根	8km	○	B			1			1					九州・山口地域と島根県東部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	現道活用区間			
36			田万川~大井	山口	30km	○	C	○		9								九州・山口地域と島根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	未	未	未	
37			浜田JCT~小月JCT	山口	17km	C			37										九州・山口地域と島根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	未	未	未
38	四国横断自動車道	いよ小松JCT~高知JCT	一本松~御荘	愛媛	10km	○	C	○			○		1	2				津波浸水しない信頼性の高い高規格ネットワークの構築により、災害に強いまちづくりを支援	確定	完		
39			宿毛和田~宿毛新港	高知	7km		C	○		○				2					津波浸水しない信頼性の高い高規格ネットワークの構築により、災害に強いまちづくりを支援	確定	完	
40	九州横断自動車道 延岡線	嘉島JCT~延岡JCT-IC	清和~蘇峰	熊本	5km	○	B											熊本空港・八代港と主要観光地を結び、速達性向上により、地域観光振興を支援	確定			・猛禽類等の生息状況の調査が必要
41			平底(交差点)~蔵田	宮崎	18km		B							2		○			細島港と周辺地域を結び、輸送環境改善により、農林業を支援	未	未	未
42	東九州自動車道	清武JCT~志布志IC	南郷~奈留	宮崎	14km	○	C	○		3			4				現道の道路寸断時に発生する広域迂回の解消、災害時の救援活動に機能する信頼性の高い高速ネットワークの形成	確定	完			
43	西九州自動車道	福重JCT~武雄JCT	二丈~二丈鹿家	福岡	11km		B				○		1				福岡・佐賀・長崎を結び、広域交通ネットワークを形成し、アクセス向上・輸送の効率化により観光振興・地域経済活動を支援	検討中	未	未		

※1 最短経路とR04ETC2.0データ(小型)による拠点間の所要時間から算出
 ※2 防災機能ランク:道路ネットワークを「耐災害性」、「多重性」の観点からA~Dの評価ランクに等級分け(R5年度末供用済みおよび事業化済みネットワークによる評価)
 A:災害時も通常時と同じ期待所要時間 B:災害時は通常時の1.5倍未満の期待所要時間 C:災害時は通常時の1.5倍以上の期待所要時間 D:災害時には到達不可能 ※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
 ※3 科学的根拠により設定された津波浸水想定区域内で浸水する区間
 ※4 大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間
 ※5 データに基づく客観的な分析を基本としつつ、道路利用者の意見や地域性を反映した評価方法の検討により、地域の実感との整合を図り渋滞対策協議会等において選定された箇所数
 ※6 死傷事故率の事故データに基づく区間や、地域の実情を知っている市町村や地域住民等へのアンケート等により潜在的な事故危険区間を収集し、学識経験者や道路利用者等の意見を聞き選定された区間
 ※7 国際物流機関ネットワークのうち、現在供用している区間において、積載等の物理的な支障により、国際標準コンテナ車が通行できない区間数(国際コンテナ通行支障区間)
 ※8 R1~2・3・4年度の冬期において雪等の影響により車両が立ち往生したものを道路管理者が把握したもの

令和6年度 新規事業化候補箇所 選定の考え方【一般国道(拡幅・バイパス)】

対象事業: 一般国道(拡幅・バイパス)

地域における道路交通上の課題、地域からの要望があり、事業実施環境が整っている区間を各地方小委員会において審議の上、選定

全国的な政策課題に照らし必要性を確認

渋滞対策の観点からの必要性

(例)

- ・地域の協議会等において特定された「主要渋滞箇所」 等

事故対策の観点からの必要性

(例)

- ・地域の協議会等において特定された「事故危険区間」 等

防災・震災対策の観点からの必要性

(例)

- ・防災点検要対策箇所など災害に対する脆弱性を有する区間 等

ストック効果を高める道路整備 (例) 物流効率化、観光振興支援、救急医療活動の円滑化 等

合計: 6事業

東北

一般国道4号 水沢金ヶ崎道路

- 事故危険区間 1箇所[事故]
- 物流効率化、救急医療活動の円滑化 [ストック効果]

関東

一般国道20号 新山梨環状道路(桜井～塚原)

- 主要渋滞箇所 12箇所[渋滞]
- 事故危険区間 5箇所[事故]
- 物流効率化、観光振興支援 [ストック効果]

中国

一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)

- 主要渋滞箇所 2箇所[渋滞]
- 事故危険区間 4箇所[事故]
- 物流効率化、救急医療活動の円滑化 [ストック効果]

一般国道2号 台道・鑄銭司拡幅

- 事故危険区間 1箇所[事故]
- 物流効率化、救急医療活動の円滑化 [ストック効果]

四国

一般国道55号 奈半利安芸道路(奈半利～安田)

- 事故危険区間 3箇所[事故]
- 防災点検要対策箇所 2箇所[防災]
- 物流効率化、観光振興支援、救急医療の円滑化 [ストック効果]

九州

一般国道57号 大津道路

- 主要渋滞箇所 2箇所[渋滞]
- 事故危険区間 3箇所[事故]
- 物流効率化、観光振興支援、救急医療の円滑化 [ストック効果]